

## 平成26年度遠野市介護保険特別会計補正予算（第1号）の要領

### 1 保険事業勘定

今回の補正は、前年度歳入歳出差引額を繰越金として歳入計上すること及び一般管理費の精査等に伴い、歳入歳出各項目について精査し調整を行ったものであり、歳入歳出をそれぞれ 41,415千円を増額し、予算総額を歳入歳出それぞれ3,143,020千円とするものである。

歳入では、介護給付費等の確定に伴う前年度精算として、当年度返還充当により4款支払基金交付金 9,616千円を減額する。

7款繰入金は、介護給付費の市公費負担と事務費負担分等について、前年度精算による当年度返還充当等により 1,401千円減額する。

8款繰越金は、平成25年度決算に基づき52,432千円を増額する。

歳出では、1款総務費において介護保険制度改正に伴う介護保険事務システム改修業務委託料等 8,053千円、3款基金積立金では介護給付費準備基金への積立金を18,288千円増額する。

また、5款諸支出金において、国庫補助金等の返還精算による償還金と介護保険料還付金15,074千円を増額する。

### 2 介護サービス事業勘定

今回の補正は、前年度歳入歳出差引額を繰越金として歳入計上すること及び介護予防サービス事業費の精査等に伴い、歳入歳出各項目について精査し調整を行ったものであり、歳入歳出をそれぞれ 3,357千円を増額し、予算総額を歳入歳出それぞれ19,162千円とするものである。

歳入では、2款繰入金 3,006千円、3款繰越金 351千円を増額する。

歳出では、1款サービス事業費において介護保険制度改正に伴う介護予防支援システム改修業務委託料 3,357千円を増額する。